



## 高山准看護学校 戴灯式

10月7日に町文化センターにて、高山准看護学校第54期生戴灯式が執り行われました。

戴灯式は、病院実習に臨む前に看護師を志す学生の職業が初心に立ち返り、看護師という職業への志や人の命にかかわる責任感を再確認するための儀式です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続き、規模を縮小しての実施となりました。

54期生は、関係者が見守る中、ナイチンゲール像から灯を受け取り、医学に携わる看護師としての必要な考え方、心構えを示したナイチンゲール誓詞を暗唱しました。

## 新たな国際交流員が町へ着任しました!

町は平成28年度より、外国語教育の充実と国際交流の推進を目的とする国際交流員を設置しています。

今回、新たにキャサリンさんが着任し、11月1日に辞令交付が行われました。以下、キャサリンさんからのあいさつとなります。

皆様、初めまして! アメリカのフロリダ州から来たランバート・キャサリンです。11月から肝付町の国際交流員として着任しました。

フロリダの首都から車で西に3時間位のところにあるペンサコーラ市の出身です。フロリダ大学で日本語/文化を専攻しました。また、実際の日本文化を理解したいと思い、交換留学で大阪の初芝立命館高校と関西外国語大学に滞在しました。

私は国際交流員として肝付町とアメリカの架け橋になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします!



▲キャサリンさんは企画調整課にいます。気軽に声をかけてください!



## 子どもたちから勤労感謝の日の贈り物

11月23日の勤労感謝の日にちなんで、おおぞらこども園、あけぼのこども園の子どもたちから、役場へ手作りポスターが贈られました。

ポスターには子どもたちが描いた絵とともに「いつもありがとう これからも おしごとがんばってね!」という子どもたちからのメッセージが書かれています。

カレンダーは役場本庁入口に飾ってありますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

## 畜舎等の共同消毒を実施しました!

肝付町では、高山和牛振興会(会長西村昭利)、内之浦和牛部会(会長中村正信)と町との共同による畜舎等の消毒作業を、6月と10月に実施しました。

消毒作業では、衛生害虫駆除の殺虫剤も同時に散布しますので、牛飼育農家からは、「厩舎の環境が良くなった。消毒のおかげで牛の体調が良くなった。」と好評を頂いています。

日本の近隣諸国では、現在も『口蹄疫・アフリカ豚熱』の発生が継続しており、国内でも『豚熱』の発生が確認されていますので、家畜伝性病等侵入防止や環境保全のために、畜舎等の消毒徹底を推進していきます。

